

国民の生活が第一

細川律夫

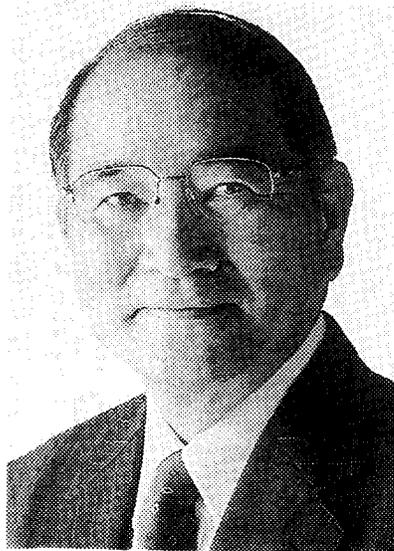
〈政策〉

1. すべての国民が安定した生活を送れる仕組み

◇ 確実・公正な「信じられる年金」を確立する
◇ 「消えた年金記録」を正しい記録に直し、被害を救済する。◇ すべての年金制度を一元化し、基礎（最低保障）部分は全額税でまかなう。

② だれもがいつでもサービスを受けられる医療・介護を確立する

◇ 後期高齢者医療制度を廃止し、医療保険制度



民主党

を一元化する◇ 「医療派遣制度」を創り医療現場の崩壊を防ぐ。

2. 安心して子育てと教育ができる仕組み

◇ 子ども1人当たり月額2万6000円の「子ども手当」を支給する◇ 公立高校の授業料を無料化し、大学などの奨学金制度を拡充する。

3. まじめに働くひとが報われる社会にする

◇ 「働く貧困層（ワーキングプア）」の解消に取り組み◇ 中小企業を財政的に支援したうえ、最低賃金の引き上げを進める◇ パートや契約社員を正規社員と同等待遇にする◇ 働く意欲がある限り、生涯働ける制度を確立する。

4. 地域社会を再生する

① 農林水産業を再生する

◇ 農業者への「戸別所得補償制度」を創り、農業経営を安定させる◇ 安全な食料を国内で安定供給し、食料自給率を高める◇ 森林、林業への自立支援を進め、100万人を目標に雇用を拡大する。

② 中小企業を再生する

◇ 中小企業憲法を定め国がタテ割り行政を越えて総合的支援する◇ 地域の中小企業に対し、税制面で研究開発や地域資源の活用を支援する。

5. 国民の生活コストを安くする

◇ 高速道路を無料化する◇ ガソリン、軽油の暫定税率を廃止し、増税分を国民に還元する。

6. 税金を役人から国民の手に取り戻す

◇ 特殊法人、独立行政法人、特別会計は原則として廃止する◇ 役人の天下りを全面的に禁止し税金のムダづかいを根絶する。

7. 地域のことは地域で決める

◇ 地域の行政はすべて地域に任せ、本当の地方分権を実現する◇ 国の補助金はすべて廃止し、地方に自主財源として一括交付する。

8. 国民自身が政治を行う仕組みをつくる

◇ 国会審議は役人ではなく国民の代表である国会議員だけで行う◇ 与党議員100人以上政府に入れ、議員が政策・法案の立案を主導する。

9. 日本が地球のためにがんばる

① 地球環境を保全する
◇ 温室効果ガスの排出量半減に向け、省エネルギーを徹底する◇ 太陽光、風力など再生可能なエネルギーの利用を推進する。

② 主体的な外交を行う

◇ 強固で対等な日米関係を築き、アジア諸国と信頼関係を構築する◇ 国連の平和活動に積極的に参加すると同時に、国連改革を推進する。

〈プロフィール〉

1943年、高知県生まれ、明治大学法学部卒業後、弁護士に。90年に衆院議員当選、以後6回連続当選。現在、民主党埼玉県常任顧問。

HP <http://www.hosokawa-ri-tsuo.jp/>